

ニップ、パムエン、PCPの各剤を取り上げ、
宮城、秋田、新潟、栃木、静岡、佐賀県農試で
試験を分担することになった。

3. 土壌混和に関する研究会

6月5日(金)、当協会会議室において開催す
る予定である。

◎ 人事異動

退職 植調事務局 嘱託 和田栄太郎(3月)

任 ク 主事 宮本亮子(4月)

任 ク 庶務課長代理 田口 宏(5月)

似た草の見分けかた・・・・・・・・

ハルジオンとヒメジョオン

一見似通った草でも、生活型が違うと防除
の方法も違ってくる。例えば、キク科のハル
ジオンとヒメジョオンはどちらも帰化植物で、
繁殖力が強く、群生して白い花を一面に咲か
せ、形態的にも非常に似ているので、見分け
がつかないものである。ところが、ハルジオ
ンを多年草、ヒメジョオンは越年草なので、
薬剤防除の方歩も違うため、この区別をはっ
きり知っていないと適格な防除ができない。

ハルジオンは多年草で、種子でも繁殖しま
すが、親株から細い地下茎がたくさん伸びて、
その先から芽をだしてふえる。一方、ヒメジ
ョオンは越年草で、種子で繁殖し、地下茎で
はふえない。

形態的な違いは、ハルジオンは葉や茎に白
い軟毛がたくさん生え、特に幼植物のときは
葉が白っぽく感じられる程度である。茎につ
く葉は、基部が広がって茎を抱く形をし、茎
を切って見ると、中空になっている。花は、
普通は5～6月で、ヒメジョオンよりも早く
咲き、つぼみのときに下に垂れ下がる特徴が
ある。これに対し、ヒメジョオンは茎や葉の
毛があらく、茎につく葉は基部が細くなって、
茎を抱かない。茎は中空ではなく、花も普通
は6～9月と遅く咲き、つぼみのときに下
には垂れ下らない。見分けかたのポイントは、
花の咲く時期でも一応の目安になるが、花期
は場所や気候によって違うので、最も正確な
方法は、茎につく葉が茎を抱いているかいか
ないか、茎が中空であるか中空でないかで見
分けるのが、一番よい方法である。

編 集 後 記

風薫る若葉の季節を迎え、野山の雑草もわが
世とばかりに活発に生育する。

これらの雑草のうち、家畜の飼料として有益
な雑草と、農耕に大きな被害をおよぼす雑草と
がある。これらの雑草を選択的にコントロール
する化学物質、つまり、除草剤や生育調節剤の
活躍する場面が存在するわけである。植調第4
巻の表紙は、これらの化学物質と植物の関係を
表現したものである。

財団法人 日本植物調節剤研究協会

東京都港区芝西久保桜川町26番地

電話 東京(03)502-4188(代)

昭和45年5月発行

植調第4巻第1号 ￥70(送料35)

編集人 日本植物調節剤研究協会会長 河田 党

発行人 植調編集印刷事務所 広田 伸七

東京都港区芝愛宕町1-3、全国農村教育協会内
発行所 植調編集印刷事務所

電話 東京(03)436-3388番